

Book 1 pp.8-9 Let's Start 1 学校での会話を聞こう

単元目標

- (1) はっきりと話されれば、学校での会話を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。
- (2) 英語で書かれた教科名を識別し、読むことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・教科を表す語句の発音や意味を理解している。 ・教科を表す語句の発音や意味の理解を基に、学校での会話を聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・教科を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・教科を表す語句の発音や意味の理解を基に、学校での会話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・教科を表す語句の発音や意味を理解している。 ・教科を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で書かれた教科名を識別し、読む技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・教科を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・教科を表す語句の読み方や意味の理解を基に、英語で書かれた教科名を識別し、読む技能を身に付けようとしている。

Book 1 pp.10-11 Let's Start 2 町での会話を聞こう

単元目標

- (1) はっきりと話されれば、町での会話を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。
- (2) 英語で書かれた建物等の名称を識別し、読むことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・町にある建物等を表す語句の発音や意味を理解している。 ・町にある建物等を表す語句の発音や意味の理解を基に、町での会話を聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・町にある建物等を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・町にある建物等を表す語句の発音や意味の理解を基に、町での会話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・町にある建物等を表す語句の発音や意味を理解している。 ・町にある建物等を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で書かれた建物等の名称を識別し、読む技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・町にある建物等を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・町にある建物等を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で書かれた建物等の名称を識別し、読む技能を身に付けようとしている。

Book 1 pp.12-13 Let's Start 3 アルファベットを読み書きしよう

単元目標

- (1) A から Z までの文字の名前が発音された際に、その特徴を理解しどの文字であるかを聞き取ることができる。
- (2) A から Z までの文字を識別し、文字の名前を発音することができる。
- (3) A から Z までの大文字と小文字を正しい順序で書くことができる。
- (4) A から Z までの大文字と小文字を用いて自分の名刺を書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字の名前の発音の特徴を理解している。 ・ A から Z までの文字の名前の発音の特徴の理解を基に、それぞれの文字の名前を聞き取る技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字の名前の発音の特徴を理解しようとしている。 ・ A から Z までの文字の名前の発音の特徴の理解を基に、それぞれの文字の名前を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字を識別し、その読み方を理解している。 ・ A から Z までの文字を識別し、その読み方の理解を基に、日常生活でよく目にする英語表記について、読み方と意味を結びつける技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字を識別し、その読み方を理解しようとしている。 ・ A から Z までの文字を識別し、その読み方の理解を基に、日常生活でよく目にする英語表記について、読み方と意味を結びつける技能を身に付けようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの大文字と小文字を正しい順序で書いている。 ・ A から Z までの大文字と小文字を用いて、自分の名刺を書く技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの大文字と小文字を正しい順序で書こうとしている。 ・ A から Z までの大文字と小文字を用いて、自分の名刺を書く技能を身に付けようとしている。

Book 1 pp.14-15 Let's Start 4 英語の文字が表す音を聞こう

単元目標

- (1) A から Z までの文字には名前(名前読み)のほかに文字が表す音(アブクド読み)があることを理解することができる。
- (2) A から Z までの文字が表す音を識別し、その文字から始まる単語を聞き取ることができる。
- (3) A から Z までの文字から始まる単語を識別し、読むことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字が表す音を識別して理解している。 ・ A から Z までの文字が表す音の特徴や決まりの理解を基に、A から Z までの文字から始まる単語の発音を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字が表す音を識別して理解しようとしている。 ・ A から Z までの文字が表す音の特徴や決まりの理解の基に、A から Z までの文字から始まる単語の発音を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字が表す音の特徴やきまりを理解している。 ・ A から Z までの文字が表す音の特徴や決まりの理解を基に、A から Z までの文字から始まる単語を識別し、読むことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ A から Z までの文字が表す音の特徴やきまりを理解しようとしている。 ・ A から Z までの文字が表す音の特徴や決まりの理解を基に、A から Z までの文字から始まる単語を識別し、読むようとしている。

Book 1 pp.16-17 Let's Start 5 英語の文字が表す音に慣れよう

単元目標

- (1) 文字が表す音(アブクド読み)を識別し、単語を聞いてその文字を想像することができる。
- (2) 母音字が表す主な音を識別し、聞き分けることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字が表す音(アブクド読み)を識別してその特徴を理解している。 ・ 文字が表す音の特徴やきまりの理解を基に、単語を聞いて読まれた単語の最初の文字や単語に含まれる文字の音を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字が表す音(アブクド読み)を識別してその特徴を理解しようとしている。 ・ 文字が表す音の特徴やきまりの理解を基に、単語を聞いて読まれた単語の最初の文字や単語に含まれる文字の音を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母音字が表す主な音を識別し、その特徴を理解している。 ・ 母音字が表す主な音の特徴の理解を基に、単語を聞いて読まれた単語のつづりを選べる技能を身に付けている。 ・ 母音字が表す主な音の特徴の理解を基に、母音字が名前読みになる場合とアブクド読みになる場合があることを理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 母音字が表す主な音を識別し、その特徴を理解しようとしている。 ・ 母音字が表す主な音の特徴の理解を基に、単語を聞いて読まれた単語のつづりを選べる技能を身に付けようとしている。 ・ 母音字が表す主な音の特徴の理解を基に、母音字が名前読みになる場合とアブクド読みになる場合があることを理解しようとしている。

Book 1 pp.18-19 Let's Start 6 数字を聞いて使ってみよう

単元目標

- (1) 数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味を理解している。
- (2) はっきりと話されれば, 文房具の値段や誕生日などの必要な情報を聞き取ることができる。
- (3) 基本的な表現を用いて誕生日を尋ねたり, 答えたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味を理解している。 ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味の理解を基に, 文房具の値段や誕生日などの必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味の理解を基に, 文房具の値段や誕生日などの必要な情報を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味を理解している。 ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味の理解を基に, 数字や序数, 曜日や月の名前を読む技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・数字や序数, 曜日や月の名前を表す語句の発音や意味の理解を基に, 数字や序数, 曜日や月の名前を読む技能を身に付けようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を尋ねたり, 答えたりする際の表現を理解している。 ・誕生日を尋ねたり, 答えたりする際の表現の理解を基に, 誕生日を尋ねたり, 答えたりする技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を尋ねたり, 答えたりする際の表現を理解しようとしている。 ・誕生日を尋ねたり, 答えたりする際の表現の理解を基に, 誕生日を尋ねたり, 答えたりする技能を身に付けようとしている。

Book 1 pp.20-21 Let's Start 7 英語を聞いて使ってみよう

単元目標

- (1) 学校行事や部活動を表す語句の発音や意味を理解している。
- (2) 英語で書かれた学校行事や部活動を識別し、発音することができる。
- (3) 小学校の行事の思い出や中学校で参加したい部活動やしてみたいことを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や部活動を表す語句の発音や意味を理解している。 ・学校行事や部活動を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で発音された学校行事や部活動を表す語句を聞く技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や部活動を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・学校行事や部活動を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で発音された学校行事や部活動を表す語句を聞く技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の行事や部活動を表す語句の発音や意味を理解している。 ・学校の行事や部活動を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で書かれた行事名や部活動名を識別し、読む技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校の行事や部活動を表す語句の発音や意味を理解しようとしている。 ・学校の行事や部活動を表す語句の発音や意味の理解を基に、英語で書かれた行事名や部活動名を識別し、読む技能を身に付けようとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校での行事の思い出や中学校で参加したい部活動に係る表現を理解している。 ・小学校での行事の思い出や中学校で参加したい部活動に係る表現を用いて、小学校の行事の思い出や中学校で参加したい部活動について話す技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の行事の思い出や中学校で参加したい部活動に係る表現を理解しようとしている。 ・小学校での行事の思い出や中学校で参加したい部活動に係る表現を用いて、小学校の行事の思い出や中学校で参加したい部活動について話す技能を身に付けようとしている。

Book 1 pp.22-25 Unit 1 英語で話そう

単元目標

- (1) 自己紹介について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を読み取ることができる。
- (2) 自己紹介について、簡単な語句や文を用いて即興で話することができる。
- (3) 相手や自分のことについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
- (4) 自己紹介について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~.[P1], You are ~. / Are you ~?[P2]を用いた文の構造を理解している。 ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の意味や働きを理解を基に、短い自己紹介や好きなスポーツについての対話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の意味や働きを理解を基に、短い自己紹介や好きなスポーツについての対話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の構造を理解している。 ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の構造の理解を基に、自己紹介について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物のことを知るために、ベル先生の自己紹介の文章から必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物のことを知るために、ベル先生の自己紹介の文章から、必要な情報を捉えようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の構造を理解している。 ・ 自分や友だちのことについて、I am ~., You are ~./ Are you ~? を含む文を用いて、好きなスポーツについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことを知るために、簡単な語句や文を用いて、お互いの情報について即興で伝えあっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのことを知るために、簡単な語句や文を用いて、お互いの情報について即興で伝えあおうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~., You are ~./ Are you ~? を用いた文の構造を理解している。 ・ I am ~.を含む簡単な語句や文を用いて自己紹介をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分に関する情報について理解してもらえるように、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分に関する情報について理解してもらえるように、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ I am ~., You are ~., Are you ~?を用いた文の構造を理解している。 ・ 自分のことについて、I am ~.を含む文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のことについて理解してもらえるように、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のことについて理解してもらえるように、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。

Book 1 pp.28-33 Unit 2 学校で

単元目標

- (1) 身の回りのものについて、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報読み取ることができる。
- (2) 身の回りのものについて、事実や自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 身の回りのものについて、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
- (4) 身の回りのものについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる
- (5) This is/ Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?[P1], 疑問詞 what[P2], He / She is ~. [P3]を用いた文の構造を理解している。 ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の意味や働きを理解を基に、身の回りのものについての対話や人の紹介の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の意味や働きを理解を基に、身の回りのものについての対話や人の紹介の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造を理解している。 ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造の理解を基に、友だちや身の回りのものについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りのものや人物について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りのものや人物について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を読み取ろうとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造を理解している。 ・ 友だちや身の回りのことについて、This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を含む文を用いて、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心のある事柄について情報交換するために、身の回りのものや人物について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心のある事柄について情報交換するために、身の回りのものや人物について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造を理解している。 ・ 友だちや身の回りのことについて、This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を含む文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞き手にわかりやすいよう、身の回りのものや人物について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、絵や写真などを使いながら話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞き手にわかりやすいよう、身の回りのものや人物について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、絵や写真などを使いながら話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を用いた文の構造を理解している。 ・ 友だちや身の回りのことについて、This is ~. / Is this ~?, 疑問詞 what, He / She is ~.を含む文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み手に理解してもらえるよう、身の回りのものや人物について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて What's this?のクイズを書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み手に理解してもらえるよう、身の回りのものや人物について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて What's this?のクイズを書こうとしている。

Book 1 p.34 Let's Talk 1 時刻

単元目標

- (1) 時刻について尋ねたり答えたりする対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) 時刻について簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
- (3) 時刻の尋ね方や答え方, いろいろな国名や都市名を用いた文について, 理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻を尋ねたり伝えたりする表現を理解している。 ・いろいろな国名や都市名を理解している。 ・時刻を表す表現の理解を基に, 日本とロンドンの間で交わされたインターネットでの対話を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう, インターネット上で話された時刻についての対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう, インターネット上で話された時刻についての対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻を尋ねたり伝えたりする表現を理解している。 ・いろいろな国名や都市名を理解している。 ・時刻を表す表現を用いて, 世界の都市の時刻について対話する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図上のいくつかの国について, 簡単な語句や文を用いて, 時刻を尋ねたり答えたり即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図上のいくつかの国について, 簡単な語句や文を用いて, 時刻を尋ねたり答えたり即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.35 Target のまとめ ① be 動詞

単元目標

- (1) 好きなことや部活動について即興で伝え合うことができる。
- (2) 伝え合った事実について簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
- (3) be 動詞[肯定文, 否定文, 疑問文]を用いた文について, 理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞とそれを使った表現について理解している。 ・be 動詞とそれを使った表現を用いて, 好きなことや部活動について, 伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 好きなことや部活動について, 簡単な語句や文を用いて, 即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 好きなことと部活動について, 簡単な語句や文を用いて, 即興で伝え合おうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞とそれを使った表現について英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・be 動詞とそれを使った表現を用いて, 好きなことと部活動について, 事実を簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やり取りで得た情報を他人に伝えるために, 友人が話した事実を, 簡単な語句や文を用いて, 話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やり取りで得た情報を他人に伝えるために, 友人が話した事実を, 簡単な語句や文を用いて, 話そうとしている。

単元目標

- (1) ふだんすることや好きなことについて、簡単な語句や文で書かれた自己紹介や対話文から必要な情報を読み取ることができる。
- (2) ふだんすることや好きなことについて、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 日常生活について簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- (4) ふだんすることや好きなことについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) 一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文や否定命令文を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文[P1]、疑問文・否定文[P2]、命令文・否定命令文[P3]の構造を理解している。 ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文や命令文・否定命令文の意味や働きの理解を基に、友だちについての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の意味や働きの理解を基に、友だちについての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解している。 ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文や命令文・否定命令文の構造の理解を基に、友だちや身の回りのことについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外からの転校生について知るために、自己紹介が書かれた文章から、必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外からの転校生について知るために、自己紹介が書かれた文章から、必要な情報を捉えようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解している。 ・ふだんすることや好きなことについて、一般動詞の肯定文、疑問文・否定文を用いて、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、ふだんすることや好きなことについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、ふだんすることや好きなことについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解している。 ・日常生活について、一般動詞の命令文・否定命令文を用いて話す技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解しようとしている。 ・日常生活について、一般動詞の命令文・否定命令文を用いて話す技能を身に付けようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解している。 ・ふだんすることや好きなことについて、一般動詞の肯定文、疑問文・否定文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文、疑問文・否定文、命令文・否定命令文の構造を理解しようとしている。 ・ふだんすることや好きなことについて、一般動詞の肯定文、疑問文・否定文を用いて、正確に書く技能を身に付けようとしている。

Book 1 p.42 Let's Talk 2 私もです

単元目標

- (1) 好きな食べ物について音読したり演じたりできる。
- (2) 好きな食べ物について簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
- (3) Me, too.や Really?などのあいづち表現について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・あいづち表現を理解している。 ・あいづち表現の理解を基に、好きな食べ物について対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、好きな食べ物について、友人との対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、好きな食べ物について、友人との対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・あいづち表現を理解している。 ・あいづち表現の理解を基に、好きなものについて対話する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを知るために、好きなものについて簡単な語句や文やあいづち表現を用いて、即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを知るために、好きなものについて簡単な語句や文やあいづち表現を用いて、即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.43 Target のまとめ ② 一般動詞

単元目標

- (1) 好きなことについて、即興で伝え合うことができる。
- (2) 一般動詞の1・2人称の肯定文、否定文、疑問文を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の1・2人称の肯定文、否定文、疑問文の構造について理解している。 ・一般動詞の1・2人称の肯定文、否定文、疑問文を用いて、好きなことについて、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、好きなことについて簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、好きなことについて簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合おうとしている。

単元目標

- (1) 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を読み取ることができる。
- (2) 日常的な話題について事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 日常的な話題について事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- (4) 関心のある事柄について簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) 疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what[P1], 名詞の複数形[P2], 数を尋ねる how many[P3]を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の意味や働きを理解を基に、日常的な話題について話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について話の内容を聞き取る技能を身に付けてようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造の理解を基に、日常的な話題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トリックアートの答えを見出すために、絵について書かれた文章から、必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トリックアートの答えを見出すために、絵について書かれた文章から、必要な情報を捉えようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造を理解している。 ・日常的な話題について、疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を含む文を用いて、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて日常的な話題を即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて日常的な話題を即興で伝え合おうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造を理解している。 ・日常的な話題について、疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を含む文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に理解してもらえるよう、好きなもの、ほしいものとその個数について簡単な語句や文を用いて即興で話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に理解してもらえるよう、好きなもの、ほしいものとその個数について簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を用いた文の構造を理解している。 ・日常的な話題について、疑問詞 what, 名詞の複数形, 数を尋ねる how many を含む文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物の個数について理解してもらえるように事実を整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物の個数について理解してもらえるように事実を整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。

Book 1 p.50 Let's Talk 3 ショッピング

単元目標

- (1) ショッピングの際の客と店員の対話について、音読したり演じたりできる。
- (2) ショッピングの際の客と店員の対話について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
- (3) 値段を尋ねたり答えたりする表現、値段を表す大きな数字を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・値段を尋ねたり答えたりする表現を理解している。 ・値段を尋ねたり答えたりする表現の理解を基に、ショッピングの場面での対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、ショッピングの場面での対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、ショッピングの場面での対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・値段を尋ねたり答えたりする表現を理解している。 ・値段を尋ねたり答えたりする表現の理解を基に、ショッピングの場面で対話する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手がつけた値段を知るために、好きな品物について、簡単な語句や文を用いて、即興でその値段を尋ねたり答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手がつけた値段を知るために、好きな品物について、簡単な語句や文を用いて、即興でその値段を尋ねたり答えたりしようとしている。

Book 1 p.51 Let's Listen 1 フロア案内

単元目標

- (1) はっきりと話されれば、買い物の際の客と店員の対話を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
- (2) 英語を読むときは、アクセントのある音を特に強く読むことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・店のフロアについて尋ねたり説明したりする文や語句の意味を理解している。 ・店のフロアについて尋ねたり説明したりする文や語句の意味についての理解を基に、フロアでの店員と客の対話を聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・店内の情報を聞き取るために、フロアでの客と店員との対話を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・店内の情報を聞き取るために、フロアでの客と店員との対話を聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・特に強く発音するアクセントについて理解している。 ・特に強く発音するアクセントについての理解を基に、文を音読する技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・特に強く発音するアクセントについて理解しようとしている。 ・特に強く発音するアクセントについての理解を基に、文を音読する技能を身に付けようとしている。

Book 1 p.52 Target のまとめ ③ 名詞の複数形

単元目標

- (1) 持っているものについて、即興で伝え合うことができる。
- (2) 名詞の複数形や数を尋ねる how many を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none">・ 名詞の複数形とそれを使った表現について理解している。・ 名詞の複数形とそれを使った表現を用いて、持っているものについて、即興で伝え合う技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none">・ 関心のある事柄について情報交換するために、持っているものについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合っている。	<ul style="list-style-type: none">・ 関心のある事柄について情報交換するために、持っているものについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合おうとしている。

Book 1 pp.53-55 Project 1 自己紹介をしよう

単元目標

- (1) 簡単な語句や文で書かれた短い自己紹介文の概要を捉えることができる。
- (2) ALT の先生に理解してもらえるように、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介文を書ける。
- (3) 聞き手にわかりやすいように、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介ができる。
- (4) 自己紹介の発表を聞いて、簡単な語句や文を用いて発表者に質問することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介文を読むために必要な英語の特徴やきまりを理解している。 ・自己紹介文を読むために必要な英語の特徴やきまりの理解を基に、自己紹介文の内容を読み取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介文を読むために必要な英語の特徴やきまりを理解しようとしている。 ・自己紹介文を読むために必要な英語の特徴やきまりの理解を基に、自己紹介文の内容を読み取る技能を身に付けてしようとしている。
話すこと「やりとり」	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介について伝え合うために必要な英語の特徴やきまりを理解している。 ・自己紹介について伝え合うために必要な英語の特徴やきまりの理解を基に、簡単な語句や文を用いて自己紹介について質問する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容をさらに深く理解するために、自己紹介の発表を聞いた後で、簡単な語句や文を用いて発表者に質問している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容をさらに深く理解するために、自己紹介の発表を聞いた後で、簡単な語句や文を用いて発表者に質問しようとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をするために必要な英語の特徴やきまりを理解している。 ・自己紹介をするために必要な英語の特徴やきまりの理解を基に、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手にわかりやすいよう、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手にわかりやすいよう、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて自己紹介をしようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介文を書くために必要な英語の特徴やきまりを理解している。 ・自己紹介文を書くために必要な英語の特徴やきまりの理解を基に、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を正確に用いて自己紹介文を書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT の先生に理解してもらえるよう、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、自己紹介文を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT の先生に理解してもらえるよう、自分のことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、自己紹介文を書こうとしている。

単元目標

- (1) 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を読み取ることができる。
- (2) 日常的な話題について事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 日常的な話題について事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
- (4) 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) 助動詞 can を用いた肯定文・疑問文・否定文、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)[P1]、疑問詞 who[P2]、代名詞の目的格[P3]を用いた文の構造を理解している。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の意味や働きを理解を基に、日常的な話題について話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の意味や働きを理解を基に、日常的な話題について話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造を理解している。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造の理解を基に、日常的な話題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真に写っている人物などの情報を得るために、それらについての説明が書かれた文章から、必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真に写っている人物などの情報を得るために、それらについての説明が書かれた文章から、必要な情報を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造を理解している。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を含む文を用いて、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを知るために、関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、日常的な話題を即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを知るために、関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、日常的な話題を即興で伝え合おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造を理解している。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を含む文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に興味を持ってもらえるよう、友だちや有名人についてのクイズを、簡単な語句や文を用いて即興で話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に興味を持ってもらえるよう、友だちや有名人についてのクイズを、簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を用いた文の構造を理解している。 ・助動詞 can(肯定文・否定文・疑問文)、疑問詞 who、代名詞の目的格を含む文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手に理解してもらえるよう、友だちや有名人についてのクイズを、簡単な語句や文を用いて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手に理解してもらえるよう、友だちや有名人についてのクイズを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

Book 1 p.62 Let's Talk 4 だれのもの？

単元目標

- (1) 持ち主を尋ねたり答えたりする対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) 持ち主について、簡単な語句や文を用いて即興で尋ねたり答えたりすることができる。
- (3) 疑問詞 whose, 所有代名詞を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主を尋ねたり答えたりする表現を理解している。 ・持ち主を尋ねたり答えたりする表現の理解を基に、身の回りにあるものについての対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、持ち主を尋ねたり答えたりする対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、持ち主を尋ねたり答えたりする対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主を尋ねたり答えたりする表現を理解している。 ・持ち主を尋ねたり答えたりする表現を用いて、身の回りにあるものについて対話する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主を明らかにするために、簡単な語句や文を用いて、それが誰のものであるかを尋ねたり答えたり即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主を明らかにするために、簡単な語句や文を用いて、それが誰のものであるかを尋ねたり答えたり即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.63 Target のまとめ ④ can

単元目標

- (1) できることやできないことについて、即興で伝え合うことができる。
- (2) 助動詞 can を用いた肯定文・否定文・疑問文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can とそれを使った表現について理解している。 ・助動詞 can とそれを使った表現を用いて、できることやできないことについて、即興で伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、できることやできないことについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、できることやできないことについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.64 Target のまとめ ⑤ 代名詞の変化

単元目標

- (1) 代名詞の格変化を正しく理解し、日常的话题について即興で伝え合うことができる。
- (2) 代名詞の格変化を識別し、その意味を理解し、正しく発音することができる。
- (3) 代名詞の格変化を含む文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・代名詞の格変化についてのきまりを理解している。 ・代名詞の格変化を含む表現を用いて、日常的话题について、即興で伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的话题について確認するために、代名詞の格変化を含む簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的话题について確認するために、代名詞の格変化を含む簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合おうとしている。

Book 1 pp.66-71 Unit 6 ぼくのおじいさん

単元目標

- (1) 身近な人物について、簡単な語句や文で書かれた発表や対話文から必要な情報を読み取ることができる。
- (2) 身近な人物について事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 身近な人物について簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
- (4) 身近な人物に関して聞いたことについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) 3人称単数現在形の肯定文、疑問文、否定文を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文[P1], 疑問文[P2], 否定文[P3]の構造を理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の意味や働きの理解を基に, 人を紹介する短い文章や対話から必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の構造を理解しようとしている。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の意味や働きの理解を基に, 人を紹介する短い文章や対話から必要な情報を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の構造を理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の意味や働きの理解を基に, 人を紹介する短い文章や対話文から必要な情報を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手が紹介する人や物などを理解するために, その説明が書かれた文章を読んで, 必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手が紹介する人や物などを理解するために, その説明が書かれた文章を読んで, 必要な情報を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の構造を理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文を用いて, 友だちがよくすることについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や第三者のことを知るために, 日常的话题について, 簡単な語句や文を用いて, 事実を即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や第三者のことを知るために, 日常的话题について, 簡単な語句や文を用いて, 事実を即興で伝え合おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文の構造を理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文を用いて, 家族がすることとしないことを話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に理解してもらえよう, 簡単な語句や文を用いて, 友だちや家族について即興で話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に理解してもらえよう, 簡単な語句や文を用いて, 友だちや家族について即興で話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文を用いた文の構造を理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文, 疑問文, 否定文を用いて, 家族がすることとしないことを正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手に理解してもらえよう, 簡単な語句や文を用いて, 友だちや家族を紹介する短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手に理解してもらえよう, 簡単な語句や文を用いて, 友だちや家族を紹介する短い文章を書こうとしている。

Book 1 p.72 Let's Talk 5 お願い

単元目標

- (1) 置かれている状況をふまえながら、相手に依頼をしたりそれに応じたりする対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) 置かれている状況をふまえながら、相手に依頼したいことを簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。
- (3) 依頼をする表現 Can you ~?を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「～していただけますか」と相手に依頼したりそれに応じたりする表現を理解している。 ・相手に依頼したり応じたりする表現の理解を基に、家で行う料理についての対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、相手に依頼したり応じたりする対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、相手に依頼したり応じたりする対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「～していただけますか」と相手に依頼したりそれに応じたりする表現を理解している。 ・相手に依頼したり応じたりする表現を用いて、置かれた状況に合った対話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・置かれた場面や目的に応じて、依頼を表す表現を用いて相手に尋ねたり答えたり即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・置かれた場面や目的に応じて、依頼を表す表現を用いて相手に尋ねたり答えたり即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.73 Target のまとめ ⑥ 3人称・単数・現在

単元目標

- (1) 関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。
- (2) やり取りして得た情報をもとに、簡単な語句や文を用いて第三者のことに即興で伝えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・what+名詞で始まる疑問文の構造を理解している。 ・what+名詞で始まる疑問文を用いて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。
話すこと「発表」	<ul style="list-style-type: none"> ・3人称単数現在形の肯定文、否定文、疑問文の表現のきまりについて理解している。 ・3人称単数現在形の肯定文、否定文、疑問文を用いて、日常的话题について伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある情報を紹介するために、第三者の好きな食べ物やスポーツ等について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある情報を紹介するために、第三者の好きな食べ物やスポーツ等について、3人称単数現在形を含む簡単な文を用いて、即興で伝えようとしている。

Book 1 pp.74-79 Unit 7 アメリカの学校

単元目標

- (1) アメリカの学校について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を捉えることができる。
- (2) 日常的な話題について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 日常的な話題について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
- (4) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
- (5) 疑問詞 when, where, how を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when[P1], where[P2], how[P3]を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 when, where, how を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・疑問詞 when, where, how を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について必要な情報を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 when, where, how を用いた文の意味や働きの理解を基に、アメリカの学校に関する話題について必要な情報を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本とアメリカの学校生活の違いを説明するために、アメリカの学校について書かれた対話文を読んで、必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本とアメリカの学校生活の違いを説明するために、アメリカの学校について書かれた対話文を読んで、必要な情報を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 when, where, how を用いて、日常的な話題について伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、日常生活の話題について、簡単な語句や文を用いて、事実を即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、日常生活の話題について、簡単な語句や文を用いて、事実を即興で伝え合おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 when, where, how を用いて、話す技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・疑問詞 when, where, how を用いて、即興で話す技能を身に付けようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 when, where, how を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 when, where, how を用いて、正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換したことを、読み手に理解してもらえるよう、簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換したことを、読み手に理解してもらえるよう、簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。

Book 1 p.80 Let's Talk 6 道案内

単元目標

- (1) 道を尋ねられた状況を理解して、道順を伝える対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) 道順を伝える基本的な表現を用いて、尋ねられた場所への道順を即興で伝えることができる。
- (3) 道順を伝える基本的な表現を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・道順を伝える基本的な表現を理解している。 ・道順を伝える基本的な表現の理解を基に、道順を尋ねられた際の道案内の対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、道順を尋ねられた際の道案内をする対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、道順を尋ねられた際の道案内をする対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・道順を伝える基本的な表現を理解している。 ・道順を伝える基本的な表現の理解を基に、道順を尋ねられた際の道案内ができる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道を尋ねた人にわかりやすいように、道順を伝える基本的な表現を用いて尋ねられた場所への道順を即興で相手に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道を尋ねた人にわかりやすいように、道順を伝える基本的な表現を用いて尋ねられた場所への道順を即興で相手に伝えようとしている。

Book 1 p.81 Target のまとめ ⑦ 疑問詞を使う疑問文

単元目標

- (1) 相手について知りたいことを、疑問詞を用いた疑問文や簡単な文を用いて即興で伝え合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞を含む疑問文の表現について理解している。 ・疑問詞を含む疑問文を用いて、日常的な話題について、伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手について知るために、疑問詞を含む簡単な疑問文を用いながら即興で尋ね合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手について知るために、疑問詞を含む簡単な疑問文を用いながら即興で尋ね合おうとしている。

単元目標

- (1) 暖房器具について、簡単な語句や文で書かれた対話文から必要な情報を捉えることができる。
- (2) 日常生活の中でどちらを選ぶかや、好きな理由を尋ねたり答えたりして即興で伝え合っている。
- (3) 昔と今で違うことを説明するために事実を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
- (4) 日常的な話題について理解してもらえるように自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
- (5) 疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 which[P1], why [P2], be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文 [P3]を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について必要な情報を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の意味や働きの理解を基に、日常的な話題について必要な情報を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために、日本の暖房器具についての対話文の概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために、日本の暖房器具についての対話文の概要を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 which, why を用いた疑問文を用いて、欲しい物やしたことを選んだり、好きな理由を尋ねたり答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、どちらを選ぶかや、好きな理由を尋ねたり答えたりして即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために、どちらを選ぶかや、好きな理由を尋ねたり答えたりして即興で伝え合おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文の構造を理解している。 ・be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いて、昔と今の違いを話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔と今で違うことを説明するために、事実を整理して、簡単な語句や文を用いて話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在と過去の違いを説明するために、事実を整理して、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いた文の構造を理解している。 ・疑問詞 which, why, be 動詞の過去形の肯定文・否定文・疑問文を用いてやり取りしたことや話したことを正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者に伝えるために、話し手と情報交換して分かったことを、読み手に理解してもらえるよう、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者に伝えるために、話し手と情報交換して分かったことを、読み手に理解してもらえるよう、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。

Book 1 p.88 Let's Talk 7 ファーストフード店

単元目標

- (1) ファーストフード店で店員とのやりとりを音読したり演じたりできる。
- (2) ファーストフード店で店頭のやりとりについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
- (3) 注文する表現 Can I have ~?を用いた文について、理解したり表現したり伝えあったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「～をいただけますか」とファーストフード店で注文する際の表現を理解している。 ・「～をいただけますか」とファーストフード店で注文する際の表現の理解を基に、店員とやりとりする対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、店頭で品物を注文する対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、店頭で品物を注文する対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「～をいただけますか」とファーストフード店で注文する際の表現を理解している。 ・「～をいただけますか」とファーストフード店で注文する際の表現を用いて、店員とやりとりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べたいものを注文するために、ファーストフード店の店員に対して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べたいものを注文するために、ファーストフード店の店員に対して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。

Book 1 p.89 Let's Listen 2 コマーシャル

単元目標

- (1) はっきりと話されれば、飲食店のコマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
- (2) 英語特有の強弱をつけたリズムで文を音読することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の商品を紹介する語句や単位、金額などの意味や働きを理解している。 ・飲食店の商品を紹介する語句や単位、金額などの意味や働きの理解を基に、コマーシャルを聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の内容や値段などを知るために、コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の内容や値段などを知るために、コマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・文を構成する各語のアクセントと、文中で特に強く発音される部分(文強勢)について理解している。 ・文を構成する各語のアクセントと、文中で特に強く発音される部分(文強勢)についての理解を基に、英語特有のリズムで文を音読する技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・文を構成する各語のアクセントと、文中で特に強く発音される部分(文強勢)について理解しようとしている。 ・文を構成する各語のアクセントと、文中で特に強く発音される部分(文強勢)についての理解を基に、英語特有のリズムで文を音読する技能を身に付けようとしている。

Book 1 p.90 Target のまとめ ⑧ be 動詞の過去形

単元目標

- (1) 過去のことにについて、即興で伝え合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> be 動詞の過去形を含む肯定文・否定文・疑問文の表現について理解している。 be 動詞の過去形を含む肯定文・否定文・疑問文の意味や働きの理解を基に、昨日のことにについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 関心のある事柄について情報交換するために、昨日のことにについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 関心のある事柄について情報交換するために、昨日のことにについて、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合おうとしている。

Book 1 pp.91-93 Project 2 友だちにインタビューしよう

単元目標

- (1) 友だちを紹介する記事を読み、必要な情報を読み取ることができる。
- (2) 友だちや先生について伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら伝え合うことができる。
- (3) 友だちや先生について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて英語新聞に掲載する記事となる文章を書くことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの紹介文を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解している。 友だちの紹介文を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項の理解の基に、友だちの紹介文を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの紹介文を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解しようとしている。 友だちの紹介文を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項の理解の基に、友だちの紹介文を読んで、その内容を捉える技能を身に付けようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> Yes/No で答えられる疑問文や疑問詞を含む疑問文について理解している。 Yes/No で答えられる疑問文や疑問詞を含む疑問文を用いて、互いのことにについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちに対して関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちに対して関心のある事柄について情報交換するために、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合おうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや先生について書くために必要な英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 友だちや先生について事実を整理し、簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや先生に関する紹介記事を書くために、友だちや先生に尋ねたことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、新聞の記事となる文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや先生に関する紹介記事を書くために、友だちや先生に尋ねたことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、新聞の記事となる文章を書こうとしている。

単元目標

- (1) ベル先生のニューヨーク旅行の思い出について簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
- (2) ベル先生のニューヨーク旅行の思い出についての文章を読んで、自分が行ってみたいと思った場所を簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- (3) 昨日したことについて事実を整理して感想を加え、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。
- (4) 自分が行った場所とそこでしたことについて事実を整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
- (5) 規則・不規則動詞の過去形の肯定文、疑問文と否定文を用いた文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3, RT=Read & Think)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文[P1,P2], 疑問文や否定文[P3]を用いた文の構造を理解している。 ・一般動詞の過去形の肯定文, 否定文や疑問文を用いた文の意味や働きの理解の基に, 過去にしたこと, しなかったこと, その順番についての内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 疑問文や否定文を用いた文の構造を理解しようとしている。 ・一般動詞の過去形の肯定文, 否定文や疑問文を用いた文の意味や働きの理解の基に, 過去にしたこと, しなかったこと, その順番についての内容を聞き取る技術を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 疑問文や否定文を用いた文の構造を理解している。 ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 否定文や疑問文を用いた文の意味や働きの理解の基に, エミリーの冬休みにしたことの発表文とそれについての質疑応答の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が行ってみたいと思う場所を発表するために, ベル先生のニューヨーク旅行の思い出についての文章の概要を捉えている。[RT] 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために, ベル先生によって書かれた冬休みの思い出についての文章の概要を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 疑問文や否定文を用いた文の構造を理解している。 ・規則・不規則動詞の過去形の疑問文や否定文を用いて, 昨日したことかどうか伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 昨日したことについて, 感想を加えながら, 簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 昨日したことについて, 感想を加えながら, 簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 疑問文や否定文を用いた文の構造を理解している。 ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文を用いて, 自分が行った場所とそこでしたことを話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が行ってみたいと思った場所を発表するために, ベル先生のニューヨーク旅行の思い出の内容を確認し, 自分の考えを整理して, 簡単な語句や文を用いて話している。[RT] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が行ってみたいと思った場所を発表するために, ベル先生のニューヨーク旅行の思い出の内容を確認し, 自分の考えを整理して, 簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・規則・不規則動詞の過去形の肯定文, 疑問文や否定文を用いた文の構造を理解している。 ・規則・不規則動詞の過去形の否定文を用いて, 昨日しなかったことを正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が行った場所とそこでしたことを理解してもらえるように事実を整理し, 簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が昨日したことやその感想について理解してもらえるように, 事実を整理し, 簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。

Book 1 p.102 Let's Talk 8 なんてすてきな

単元目標

- (1) 誕生パーティーにおいて、プレゼントを受け渡す際の対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) プレゼントの受け渡しの場面において簡単な語句や文を用いて、感動や驚きの気持ちを即興で伝え合うことができる。
- (3) 感嘆文(what ~! / how ~!) を用いた文について、理解したり表現したり伝えあったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんて～だろう」と感動や驚きを表現する文の構造を理解している。 ・「なんて～だろう」と感動や驚きを表現する文の構造の理解を基に、プレゼントの受け渡しの場面の対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感動や驚きの気持ちが伝わるよう、誕生日プレゼントの受け渡しの場面の対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感動や驚きの気持ちが伝わるよう、誕生日プレゼントの受け渡しの場面の対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんて～だろう」と感動や驚きを表現する文の構造を理解している。 ・「なんて～だろう」と感動や驚きを表す表現を用いて、友人と対話する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼントの受け渡しの場面において、簡単な語句や文を用いて、感動や驚きの気持ちを即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼントの受け渡しの場面において、簡単な語句や文を用いて、感動や驚きの気持ちを即興で伝え合おうとしている。

Book 1 p.103 Target のまとめ ⑨ 一般動詞の過去形

単元目標

- (1) 自分がしたことについて、即興で伝え合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の過去形(規則変化, 不規則変化)を含む肯定文, 否定文, 疑問文の表現について理解している。 ・一般動詞の過去形(規則変化, 不規則変化)を含む肯定文, 否定文, 疑問文を用いて, 過去のことについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友人と関心のある事柄について情報交換するために, 先週の日曜日にしたことについて, 簡単な語句や文を用いて, 即興で伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友人と関心のある事柄について情報交換するために, 先週の日曜日にしたことについて, 簡単な語句や文を用いて, 即興で伝え合おうとしている。

単元目標

- (1) ジャパンエキスポについて、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
- (2) ジャパンエキスポに関する記事を読んで、日本のマンガやアニメが海外で人気があることをどう思うか、自分の考えを整理して簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- (3) 今していることについて、その説明を簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (4) 今していることについて、事実を整理するとともに情報を加えながら、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
- (5) 現在進行形の肯定文、疑問文、what を用いた疑問文について、理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準 ([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3, RT=Read & Think)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文[P1], 疑問文[P2], what を含む現在進行形の疑問文[P3]の構造を理解している。 ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の意味や働きの理解を基に, 自分や友だち, ペットのこことについて話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の構造を理解しようとしている。 ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の意味や働きの理解を基に, 自分や友だち, ペットのこことについて話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の構造を理解している。 ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の意味や働きの理解を基に, 日本のマンガ文化について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことについて自分の考えを話すために, ジャパンエキスポについて書かれた記事の概要を捉えている。[RT] 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために, ジャパンエキスポについて書かれた記事の概要を捉えようとしている。
話すこと(やり取り)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の構造を理解している。 ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文を用いて, 写真に写っている人が何をしているかを尋ね合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 写真の生きものが何をしているのかを尋ねたり, 自由に想像してそれに答えたりする対話を, 簡単な語句や文を用いて即興で行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について情報交換するために, 写真の生きものが何をしているのかを尋ねたり, 自由に想像してそれに答えたりする対話を, 簡単な語句や文を用いて即興で行おうとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の構造を理解している。 ・現在進行形の肯定文を用いて, 写真に写っている人についての紹介や何をしているところなのかなどを話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を理解してもらえるように, ジャパンエキスポに関する記事を読んで, 日本のマンガやアニメが海外で人気があることについてどう思うか, 自分の考えを整理して, 簡単な語句や文を用いて話している。[RT] 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を理解してもらえるように, ジャパンエキスポに関する記事を読んで, 日本のマンガやアニメが海外で人気があることについて, 自分の考えを整理して, 簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・現在進行形の肯定文, 疑問文, what を含む現在進行形の疑問文の構造を理解している。 ・現在進行形の肯定文を用いて, 写真に写っている人についての紹介や何をしているところなのかなどを話した内容を正確に書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の少年がしていることを尋ねたり, 自由に想像してそれに答えたりしたことについて簡単な語句や文を用いて対話文を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の少年がしていることを尋ねたり, 自由に想像してそれに答えたりしたことについて簡単な語句や文を用いて対話文を書こうとしている。

Book 1 p.112 Let's Talk 9 電話

単元目標

- (1) 電話をかけて、相手に依頼したり引き受けたりしている対話文を音読したり演じたりできる。
- (2) 電話をかけて、簡単な語句や文を用いて相手に依頼したり引き受けたり、断ったりすることができる。
- (3) 電話特有の応答表現や依頼したり引き受けたりする文について、理解したり表現したり伝えあったりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・電話特有の応答表現を理解している。 ・電話特有の応答表現の理解を基に、電話での対話文を読む技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、相手に依頼したり引き受けたりしている電話での対話文を音読したり演じたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が伝わるよう、相手に依頼したり引き受けたりしている電話での対話文を音読したり演じたりしようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> ・電話特有の応答表現を理解している。 ・電話特有の応答表現の理解を基に、電話特有の応答表現を用いて、電話で対話をする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話特有の応答表現や依頼表現を用いて、即興で相手に依頼したり引き受けたり、断ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話特有の応答表現や依頼表現を用いて、即興で相手に依頼したり引き受けたり、断ったりしようとしている。

Book 1 p.113 Let's Listen 3 ニュース

単元目標

- (1) はっきりと話されれば、ニュースのレポートを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
- (2) 英語の音声の特徴であるイントネーションに注意しながら、文を音読することができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・都市名及び国名や写真を描写、説明する際の基本的な表現を理解している。 ・都市名及び国名や写真を描写、説明する際の基本的な表現の理解を基に、ニュースレポートを聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこの国のニュースであるのかを判断するために、レポートを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこの国のニュースであるのかを判断するために、レポートを聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・上がり調子または下がり調子といった英語のイントネーションについて理解している。 ・上がり調子または下がり調子といった英語のイントネーションについての理解を基に、文を音読する技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・上がり調子または下がり調子といった英語のイントネーションについて理解しようとしている。 ・上がり調子または下がり調子といった英語のイントネーションについての理解を基に、文を音読する技能を身に付けようとしている。

Book 1 p.114 Target のまとめ ⑩ 現在進行形

単元目標

- (1) 「(今)～しています」という現在進行中の動作について、即興で伝え合うことができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形の肯定文、否定文、疑問文の表現について理解している。 現在進行形の肯定文、否定文、疑問文の表現を用いて、「(今)～しています」と現在進行中の動作について、即興で伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手が選んだ友人が誰であるかを判断するために、複数の友人が示されている絵や写真を見ながら、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ね合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手が選んだ友人が誰であるかを判断するために、複数の友人が示されている絵や写真を見ながら、簡単な語句や文を用いて、即興で尋ね合おうとしている。

Book 1 pp.115-117 Project 3 日記を書こう

単元目標

- (1) 2種類の日記を読み、それぞれの特徴（記述法の違い）を理解することができる。
- (2) 自分の1日について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて、2種類の方法で英文日記を書くことができる。
- (3) 友だちと日記を交換し読み合った後で、お互いに伝えようとする内容について尋ねたり、友だちからの質問に答えたりすることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 時間軸の順に出来事を記したり、ひとつの出来事について詳しく記したりするなど日記の特徴的な書き方について理解している。 時間軸の順に出来事が記された日記や、ひとつの出来事について詳しく記した日記を読んで、その概要を捉える技能を身に付けている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> 時間軸の順に出来事を記したり、ひとつの出来事について詳しく記したりするなど日記の特徴的な書き方について理解しようとしている。 時間軸の順に出来事が記された日記や、ひとつの出来事について詳しく記した日記を読んで、その概要を捉える技能を身に付けようとしている。
話すこと「やり取り」	<ul style="list-style-type: none"> 1日の出来事について話すために必要な英語の決まりや特徴に関する事項を理解している。 1日の出来事について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手からの質問について、自分の1日の出来事について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手からの質問について、自分の1日の出来事について事実を整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、答えようとしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 1日の出来事について書くために必要な英語の決まりや特徴に関する事項を理解している。 1日の出来事について事実を整理し、簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 読み手に理解してもらえよう、①時間軸を視点に出来事全般を記す書き方②ひとつの出来事だけを取り上げ、それをより詳しく記す書き方の2つの方法を用いて、自分の1日について英文日記を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 読み手に理解してもらえよう、①時間軸を視点に出来事全般を記す書き方②ひとつの出来事だけを取り上げ、それをより詳しく記す書き方の2つの方法を用いて、自分の1日について英文日記を書こうとしている。

Book 1 pp.118-119 Let's Read 1 The Crow and the Pitcher

単元目標

(1) カラスと水差しについて、簡単な語句や文で書かれた寓話の要点（教訓）を捉えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> カラスと水差しについての寓話を読むために必要な英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 カラスと水差しについての寓話を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> カラスと水差しについての寓話にどのような教訓があると思うか話の要点を捉えている。 聞き手を楽しませるよう、カラスと水差しについての寓話から教訓を示すシーンとして大切だと思われる箇所を、強調して音読している。 	<ul style="list-style-type: none"> カラスと水差しについての寓話にどのような教訓があると思うか話の要点を捉えようとしている。 聞き手を楽しませるよう、カラスと水差しについての寓話から教訓を示すシーンとして大切だと思われる箇所を、強調して音読しようとしている。

Book 1 pp.120-121 Let's Read 2 River Crossing Puzzle

単元目標

(1) 川渡りのパズルについて、簡単な語句や文で書かれた質問や解答例の要点を捉えることができる。

評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 農夫の川渡しについての物語を読むために必要な英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 農夫の川渡しについての物語を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 農夫の川渡しについてのパズルに関して、解答例の他にどのような答えがあると思うか話の要点を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 農夫の川渡しについてのパズルに関して、解答例の他にどのような答えがあると思うか話の要点を捉えようとしている。